

明治32年2月25日



照 付

市内坪井町七十八番地

夏目金之助 先生

御親展



明治32年2月25日

一月十五夜九時

明司港

太田祐三郎

電報 報 賴 信 紙

號十第電

所場ノ印付日及付貼手切便郵

取 送 者 信	送 午 時	着	付 受 午 時	第	報
	分	局	分	號	

電 報 料	手 數 料
-------------	-------------

定指 所 名 人 信 受

					一				
					二				
					三				
					四				
					五				
					六				
					七				
					八				
					九				
					十				
十	廿	卅	四	五	六	七	八	九	十

電報送達の際發信人名所を送達紙の外
部に表はさんとするものは其名所を此
處へ記すへし

電報認方
注意

一發信人の住所氏名を受信人に知らせんと
する時は本文の終り又は受信人名所の下
に片假名にて記すべし
一本文中の數字は片假名と分別し易き様大
書すべし

發信人は自
己の住所氏
名を本字に
記すべし

謹啓

昨十四日夜九時愚兄ニ病死ノ電文ニ接シ續テ同一時
 愚義ヨリ上京ス可トノ再電ニ接シ候ニ止リナリ今
 十五日午後一時ニ方直行列車ニテ出立候ニ際
 御伺ヒ仕ル心組ノ所何方多忙ニテ遂ニ心ニモ御座
 ナク候御無礼ノ仕リ候段線ニ里ニテ御許宍被
 成下度候就テ辱クモ十日以内ニ帰熊仕ル所盛
 御奉候ニ此際業々御安ん客奉御願候只今
 夜九時一門司着ニ達終船出帆マシ候ヲ得
 候ニ如斯~~ニ~~紙ヲ以テ不文申上候次才ニ御
 奉候也敬具

夏月先生

大田祐三郎

二月十五日夜九時門司達終船出帆ニ候